

## 測るを極める

株式会社きんそくは、平成4年設立の測量を専門とする会社です。起業当初から顧客の要望に応え、新しい分野への挑戦を続けられた結果、土木測量や地質調査、家屋調査、建築測量など幅広い業務を手掛けている。現在では、ICTを活用し建設現場の生産性を向上させる技術開発で業界をリードし、トップランナーとしての地位を築いておられます。

代表的な技術のひとつが、3Dによる測量・データ解析です。これまでの測量は、広大な土木工事現場を作業員が何日もかけて歩いて行うことが一般的でした。同社が開発したシステムでは、ドローンや360度の3Dドスキャナを利用して、広大な地形や複雑な構造物を短時間で撮影し、撮影画像から精度の高い3Dの測量データを作成。さらに、社内データ解析・加工し、工事完成イメージや工事に必要な土量パランスなどを提案することができ、顧客側のメリットだけでなく、自社の作業員の負荷低減などにも寄与し、高付加価値経営につなげておられます。



奥野社長(左)と創業メンバーの山田副社長(右)に社内をご案内いただきました

## 株式会社きんそく

代表者/代表取締役 奥野 勝司  
 住所/南区上鳥羽大溝6番地  
 TEL/075-682-7710  
 事業内容/建設コンサルタント、測量業、補償コンサルタント

## 受け継がれるおもてなしの心



創業時の店内を再現した「メモリアル館」で射場社長(右)と懇談させていただきました

## 株式会社イノダコーヒ

代表者/代表取締役社長 射場 茂喜  
 住所/中京区堺町通三条下ル道祐町140番地  
 TEL/075-241-0915  
 事業内容/喫茶・レストラン、各国産珈琲・食器・食料品販売

株式会社イノダコーヒは、京都で誰もが名を知る喫茶店の老舗です。創業者の猪田七郎氏が昭和15年に外国コーヒー豆の卸売を開始。戦時中は商いを中断されましたが、終戦後、創業自宅に残されていた状態の良いコーヒー豆を元手にコーヒーショップを開業されました。戦後の物資不足のなか、本物のコーヒーが飲めるということで、当時の旦那衆や文化人が集うサロンの存在となっていたそうです。創業者は、芸術に造詣が深く、今も使用されているコーヒーポットのロゴマークのデザインや、店舗の設計と什器選びも手掛けられました。各支店では今も当時のコンセプトを守りながら店

づくりを行っておられます。「モットーはお客さまへのおもてなしの心」と射場社長が語る通り、同社では開店以来、クオリティの高い商品と接客を徹底。全国の店舗へは自社工場焙煎したコーヒー豆を直送し、ケキも自社工場で作作りし、手間暇かけてこだわりの商品を提供されています。接客面では、あえてマニュアルを作らず、来店客がおもいおもいにゆったりした時間と空間を堪能できるように、お客さまに応じた臨機応変で丁寧な接客がなされています。訪問させていただいた日も、来店客が途切れることなく、変わることはないコーヒーの味を楽しまれていました。



## 会頭のひとこと

今回は地域のトップランナー企業2社を訪問した。時代の変化に応じた技術革新の取り組みと、時代が変わっても軸がぶれることのない取り組みをうかがい、京都企業に徹底する「不易流行」を改めて認識した。